



上野台小学校 おやじの会だより VOL.50

発行
会長

ふじみ野市立上野台小学校おやじの会
溝口 幸治 令和4年3月吉日



学校運営協議会（いちがんまる会議）に参加しました！

何か、堅い感じがしましたが、企業でいうところの、第三者委員会のようななかたちで、学校の方針等についてお話を聞き、学校応援団等の方々と意見を出す相談役の様な組織です。私が良いのかと疑問もありましたが、様々な方々との交流もあり、私なりに貴重なお話を聞くことができ、これも貴重な経験となりました。

来年度も継続とのお話を頂き有難くお受けしたので、これからもよろしくお願ひします。（綿貫）



「おやじの会」メンバー募集！！

上野台小学校に通う子どもたちのために、おやじの「愛」と「パワー」と「光る汗」を見せたい！そんなおやじを募集しています。

おやじの会の活動の中で、子どもたちと地域の皆さん、地域のおやじたちのつながりも作ります。ぜひ一緒に活動してみませんか？

※無理せず参加できる行事だけお越しいただければ結構です。無理は禁物。仕事第一です！

※入会金や会費はございません（Tシャツ代、酒席代等は実費です）。

※入会をご希望の方は、上野台小学校ホームページの「おやじの会」のページより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、学校の先生にご提出下さい。

上野台小学校のホームページURLはこちら！

<http://www.fujimino.ed.jp/ue/>

※メールでのお問い合わせはこちらへ uenodai2003@yahoo.co.jp

～卒業生へ贈る言葉～

光り輝く大人に成長してほしい

おやじの会 会長 溝口 幸治

「実践することは、平凡で才能がなくても行うことができる。口先ではなく行動があれば良い。」という雑誌の記事を目にしました。なかなか思っていても、行動に移すことができずにいる人が多くいる中、「簡単なことではない」と思いながらも、「ものごとの考え方によって実践しやすくなる」と感じました。とにかく行動に移すことから始めることが大切であると思います。ぜひ皆さんも、多くのことを行動に移し、実践してほしいものです。

詩人の坂村真民（さかむらしんみん）さんの「鈍刀を磨く（どんとうをみがく）」という詩を紹介します。

～鈍刀をいくら磨いても無駄なことだというが、何もそんなことばに耳を貸す必要はない。せっせと磨くのだ。刀は光らないかもしれないが、磨く本人が変わってくる。つまり刀がすまぬすまぬといいながら、磨く本人を光るものにしてくれるのだ。～

卒業生のご活躍をお祈りいたします。

駅伝おやじ走る!! 記念ラン第3弾!!

「入間地区東部駅伝競走大会」がコロナ禍で2年連続中止となる中、学期毎の定例企画「記念ラン」を開催。

スタートとゴールは上野台小学校、折返し休憩地点は「西沼公園」。美しい富士山を背景に公園で記念撮影予定でしたが、残念ながら曇りで、お楽しみは次回（第4弾）に持越し。ランニングは心身の健康・リフレッシュに良いので推奨します。

おやじ全員の走りが、日々勉学に励む皆さんへのエール。6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。（林）



お天気が良ければ、こんなにきれいに富士山が見えるんですよ～！！



6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！